

ALT (外国語指導助手) の先生へのインタビュー

2018年4月から、町内3中学校に2名の外国人英語教師が赴任しました。

ミランダ先生

- ・カナダ バンクーバー出身
- ・春木中学校勤務



■生徒との関わりについて

- ・みんな優しい。
- ・担当教師の助けもあり、働きやすい。
- ・生徒とのコミュニケーションは、楽しく円滑にできている。
- ・自身も日本語の勉強をしている。

■半年間で一番うれしかったこと

- ・授業外で英語を使って生徒が話しかけてくれたこと。
- ・授業中、生徒と自分が笑えるタイミングが一緒になったとき、一体感を感じられて嬉しい。
- ・担当教師と一緒に考えた指導案が、生徒をワクワクさせることが出来た時。

ラス先生

- ・アメリカ シアトル出身
- ・東郷中学校・諸輪中学校勤務



■生徒との関わりについて

- ・日本語ができるので、日本語・英語を使い分けて、生徒とコミュニケーションをとることができる。
- ・簡単な内容なら、なるべく英語を使うようにしている。

■半年間で一番うれしかったこと

- ・東郷中3年の生徒が、英検2級を取った報告をしているのを耳にした時や、東郷中2年の生徒が授業内で、「英語に興味をもてた」と英作文を書いてくれたこと。
- ・帰国子女の諸輪中生徒が、アメリカの文化を通訳してくれるので、アメリカの文化がより分かりやすくなり、英語が苦手な生徒にも理解が進むこと。

会員研修のお知らせ



あいち国際プラザを訪問し、愛知県下の国際交流協会の活動情報を収集し、町の課題を見つける。ぜひご参加ください。

- ◎日時 平成30年12月3日(月) 9:00 町民会館駐車場集合・出発
- ◎研修先
 - ・あいち国際プラザ(10:00~11:00)
 - ・名古屋城本丸御殿(13:00~15:00)
- ◎募集人数 30人(先着順)
- ◎参加費 3,000円(入場料・昼食代及び飲物代含む)
- 昼食 「日本料理 大森」 11:30~12:50
- ◎申込み先 11月12日(月)~22日(木) ぐらし協働課(☎56-0727)へ



法人・団体 会員紹介

- ・株式会社東郷製作所
- ・東郷町施設サービス株式会社
- ・東郷町商工会
- ・JAあいち尾東東郷支店
- ・ネットヨタ東名古屋東郷春木台店 (順不同)

編集後記

会員みなさん、お変わりありませんか。今年はずっとの猛暑日、台風襲来を体験した大変な年でした。秋は短い季節です。秋の味覚を味わい、秋らしい景色を楽しみましょう。第30号、機関紙をお届けします。ご意見、ご要望をお待ちしています。(SK)

- 担当 岩瀬文枝・近藤小夜子・近藤安恵
杉原悠紀子・安原美恵子(五十音順)

会員募集

あなたも、国際交流のイベントに参加し、いろいろな体験を楽しみ、新しい仲間作りをしませんか。随時、参加・加入をお待ちしています。今年度の会費を未納の会員さんは、恐れ入りますが、年度内に納めてくださるようお願い致します。

- 年会費
- 個人会員 1口 1,000円
- 法人会員 1口 5,000円



ふれんどしっぷ



設立から20年 そして 次への歩み

東郷町国際交流協会会長 石川 幸生

1999(平成11)年、東郷町国際交流協会が「理解、交流、協力」の理念を基に産声を上げてから、2018(平成30)年は丁度20周年を迎える年にあたります。協会活動の具体的なプログラムとして異文化交流会、ニュースレターの発刊、ホストファミリー、日本語教室の開催、町納涼まつり・ワイワイ交流会・児童館こどもまつり・町防災訓練への参加、文化産業まつりでのコーナー開設、楽しい会員研修会、多文化交流の集い・講演会の実施など20年間に行われた主な活動です。その活動は、会員の皆様のボランティア精神により支えられ今日に至っています。

現在、我が町に30数か国の外国籍の方が住まれ、その数は約1000人を超えていると言われています。激変する国際情勢を踏まえながら、100歳時代における我が町の国際交流の在り方について、新たな視点を持ちながら未来志向で、協会活動が求められる時代になりました。老若男女、年齢の垣根を超えた「みなさまの、みなさまによる、みなさまのための活動」として、より多くの町民のご理解とご支援を頂ければありがたく存じます。

納涼まつりに外国人が参加 「世界の人たちとつなげよう! 踊りの輪」

8月18日(土) 夏恒例の東郷町納涼まつりに、外国人と会員併せて60人以上が、揃いの青色のTシャツを着て、盆踊りを楽しみました。

参加者は、ベトナム・中国・ネパール・スリランカ・アメリカ・フィリピン・ブラジル等の人々で、日本の歴史の踊りに参加できて嬉しかった・楽しかった・感動した・来年も参加したい・日本文化を守っていることが素晴らしいと、笑顔で感想を伝えてくださいました。



多文化交流の集い 2018年4月21日

テーマ グローバル時代に国際交流の原点を知ろう！
～海外から家族と一緒に滞在する子どもたちから「多文化」を学び合う～

講師 愛知県立東郷高等学校長 藤村 文也氏



【講演趣旨】 ～外国人高校生の現状～

- ・外国人高校生は、普通課の学校ではなく定時制高校に通学する生徒が殆どである。
- ・外国人であり日本語もうまく話せないことから、長年「いじめ」を受けた。
- ・体験入学で、定時制高校を紹介され入学。その後は、懸命に努力し大学を目指すことができた。
- ・定時制入学後は、良い仲間や先生に出会い希望の花が咲いた。
- ・日本在住のため「高校卒」にこだわり頑張って社会人になったが、時給は安く正社員にもなれなかった。
- ・衣台高校では、日本語を母語としない生徒を対象に少人数授業を展開している。

【講演をお聴きして】

藤村先生は、在住外国人の子どもたちの“学びたい”気持ちを大切に、また、高校生という若い世代の多文化理解の視点から、外国人高校生の現状をご自身の経験をもとにユーモアを交え、穏やかな口調で講演されました。

本町も在住外国人が1,000人を超え国籍も多様化しています。お互いの文化や風習は異なっても笑顔と思いやりの心で接すれば、通じ合えると信じています。今後も、多文化共生の輪が大きくなることを願っています。(YS)

異文化交流事業(町委託事業)

「交流のひろばに集まろう！出会いから学ぶ国際交流～」

7月22日(日)インド洋に浮かぶ島国「スリランカ」をテーマに、幼いお子さんから小・中・高校生・大人と幅広い100名の方々が、他国の文化を学び交流を深めました。

スリランカの祭りや儀式で必ず行われるオイルランプのセレモニー、一枚の布で身を包む民族衣装サリーの試着体験、紅茶・カレットという揚げ物の試食や、魔よけと繁栄を祈願するシンハラ王朝の踊りなど異国の衣食文化を学びました。また、抹茶体験やカローリングも楽しみました。



2017年度 会員研修

岡崎国際交流協会、徳川ゆかりの地を訪ねる

11月27日(月) 秋晴れの中、岡崎市国際交流協会のある交流プラザリぶら(図書館)の研修室を訪ねました。

岡崎国際交流協会事務局長兼岡崎市国際課長の太田義男氏から、協会が昭和63年に設立され、平成27年には30周年を迎えたこと、また、現在の会員数(個人340人、46法人、8団体)、外国人数10,679人(平成29年11月9日現在)等を伺いました。

研修会終了後、岡崎ニューグランドホテルにてランチをとりながら会員間の親睦を図りました。

その後、徳川家康誕生の地岡崎城・三河武士のやかた・徳川家菩提寺の大樹寺を訪ねました。



▲大樹寺山門にて

▲徳川家康公産湯の井戸

ワイワイ交流会・第3回とうごう体操まつり2018

～みんなで手をつなごう～

9月29日(日) 体育館アリーナで開催された「とうごう体操まつり」に参加しました。2018年4月、アメリカとカナダから町内3中学校に2名の外国人英語教師が赴任しました。

そのラズ先生、ミランダ先生とベトナムからのズイさんがチームを組みカローリングに挑戦しました。初めての体験でしたが、10チーム中7位の大健闘でした。



✌️ 児童館こどもまつり 🙌

6月3日(日) 児童館こどもまつりが開催され、インドネシアの民族衣装を試着したり、インドネシアの遊びやじゃんけんをしたりして楽しい一日を過ごしました。

